

お話の動物にへ～んしん♪

4歳児 たんぽぽ組 11月18日(木) 遊戯室・たんぽぽ組保育室



絵本「もりのおふろ」を読み聞かせした翌日、動物のお面が届きました。「このお面を被ると、動物のように動いてしまう！」と子どもたちに話すと早速お面を被り、動物に変身することを楽しんでいました。

保育室に入ると、お風呂に見立てた積木に「何だろう？」「入ってみよう♪」とワクワクする子どもたち。ピアノに合わせ、自分のお面の動物になりきりながら、「背中を洗ってくれないですか？」「いいですよ」のセリフのやり取りも入れて表現する楽しさを味わっていました。



ライオンになりきって四つん這いで歩いている様子



♪ごしごししゅっしゅ ごしごししゅっしゅ♪と歌いながら背中を洗う姿もみられました。

<保育の振り返り>

- 活動に興味をもつ幼児が多く、自分なりの動物に表現しようとする姿が見られた。
- 自分の名前が呼ばれると、動けなかったりセリフが言えなかったりする幼児も見られ、うまく援助することができなかった。子どもたちが活動を苦手に思わないように、できたことを認めるようにしながら進めていきたい。

<育ちの芽生え>

◎言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現